



イノチオ診断室からの 病害虫情報

2020年
1月号



この時期も**細菌**を原因とする病害の罹病株が持ち込まれています！※
今後も発生にご注意ください。

※12/1～12/28までに14件の持ち込み

キャベツ 軟腐病



トマト 黒斑細菌病



細菌病

黒斑細菌病、斑点細菌病、青枯病、軟腐病、黒腐病 など

症状

葉の斑点症状・葉縁の褐変・水浸状の腐敗・株の萎れ など

多発条件

- ▶ 過去の発病圃場（土壌・培地中の残渣に菌が生存）
- ▶ 施設内の多湿・結露 ▶ 急な雨の降り込み
- ▶ 排水不良

対策

被害株の圃場外への除去
薬剤散布の実施（銅・シリン水剤・クプロシールド・マイコシールドなど）
土壌消毒の実施
施設内の換気（サイド・天窗の開放）
循環扇の利用
早朝加温

※農薬はラベルを確認後
ご使用ください。

気象庁

1か月予報



気温：高い 降水量：平年並み～多い

日照時間：少ない～平年並み

今冬は平年より気温が高く降水量が多い予想がされているため、細菌による病害が発病する危険性がまだあります。

今後も上記対策などで予防に努めることをお勧めします。

！ シクラメン キク茎えそウイルス(CSNV)に注意！！ ！

【特徴】

- ・ 葉にモザイク、輪紋、えそ、退緑黄化症状を示す
- ・ えそ斑紋病に酷似するため病徴のみによる判別は困難

平成18年にキクでの感染が確認されましたが、シクラメンでは国内初の感染が確認されました。主にミカンキイロアザミウマによって媒介され、トマト・ミニトマト・キク・ピーマン・ガーベラなどで報告があります。

